

かほく ワークシート

京都・下鴨神社で伝統衣装をまとい、平安時代の貴族らが興じた蹴鞠を奉納する新春恒例の「蹴鞠初め」=4日午後



平安な一年願い 蹴鞠初め 京都・下鴨神社

(2016年1月5日河北新報朝刊)

平安時代の貴族らが興じた蹴鞠(けまり)を奉納する新春恒例の「蹴鞠初め」が4日、京都市左京区の下鴨神社であり、烏帽子(えぼし)や水干(すいかん)などの伝統衣装をまとった男女が鞠を次々に蹴り、軽やかな足さばきを披露した。

「鞠庭」と呼ばれる約15畳四方の舞台で、蹴鞠(しゅうきく)保存会のメンバーが8人一組の輪になり、「アリ」「オウ」と声を掛け合いながら、シカの皮を縫い合わせた鞠(直径約20センチ)を蹴り上げた。地面に落とさずに蹴り合いが続くと、舞台を囲んだ大勢の参拝者からは拍手や歓声が上がった。

保存会によると、蹴鞠は飛鳥時代に中国大陸から仏教とともに伝わったとされる。同会は明治天皇の勅命で設立された。

①記事の本文をヒントにして、次の漢字の読み方を書きましょう。

蹴鞠 () 烏帽子 () 水干 ()

②「蹴鞠初め」が行われたのは、どこの何という神社ですか。

() の () 神社

③「蹴鞠」は、「いつ」「どこから」伝わったとされていますか。

いつ () どこから ()

年 組 名前

(小学校高学年/朝の会、国語、社会)